

ビジョンに掲げた 5 年間の取組		令和元年度の取組	取組団体	取組実績等【○は新規取組】	添付資料
諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置の検討		・諏訪湖環境研究センター(仮称)あり方検討会の開催	環境部水大気環境課	諏訪湖環境研究センター(仮称)あり方検討会を3回開催(6月、12月、3月)	
調査研究の推進	①諏訪湖における底質実態、貧酸素発生状況の把握及び改善手法に関する事	水質検査	水産試験場諏訪支場	・水質測定環境基準点1地点(湖心)(5~9月)その他4地点(5~9月のみ)週1~2回、その他月1回	
		貧酸素調査	環境保全研究所	・湖内全域調査 21 地点 (5~10月 月1回) ・湖内連続測定5地点 (5月~11月)	○
		底質調査	環境保全研究所	・底質把握 春季7地点、秋季2地点 [信州大学との連携調査] ・底質酸素消費量 夏季2地点	
		プランクトン調査	松本保健福祉事務所検査課	・植物プランクトン2地点(湖心)(5~10月 月2回 その他月1回) (釜口水門)(4月~3月 月1回)	○
	水産試験場諏訪支場		・動物プランクトン1地点(湖心)(5~10月 月2回 その他月1回)		
	②貧酸素水塊の挙動に関する事	貧酸素調査(再掲)	環境保全研究所	・湖内全域調査 21 地点 (5~10月 月1回) ・湖内連続測定5地点 (5月~11月)	○
	③ヒシ除去場所及び覆砂場所における水質浄化効果と生態系に及ぼす影響に関する事	覆砂場所モニタリング	環境保全研究所	・水質4地点 (5月、8月、11月) ・底質6地点 (5月、11月) ・底質酸素消費量 (7月、10月)	○
		水質モニタリング	諏訪建設事務所	・下諏訪町高浜沖他(7月~10月 月1回)	
		覆砂場所生物モニタリング(シジミ)	水産試験場諏訪支場	・自然繁殖: 6地点 (5月、8月、11月) ・生簀: 6地点 (6月、7月、9月、11月)	○
		底生生物の定性調査	水産試験場諏訪支場	・底生生物種別の個体数 6地点 (6月、8月、10月)	
	④ヒシの繁茂状況、沈水植物の分布状況、水生植物の適正管理など植生に関する事	水生植物分布調査	水産試験場諏訪支場	・ヒシ及び水生植物の分布 湖内全域 (8月 年1回)	○
		湖辺植生調査(沈水植物、抽水植物等)	諏訪建設事務所	・Bゾーン(H29水辺整備箇所)年3回(春、夏、秋)[外部委託]	
		湖辺植生調査(抽水植物等)	環境保全研究所	・抽水植物帯の動植物調査(C・D・Eゾーン・年3回) ・衛星画像による水草分布域の把握	
	⑤湖水の水質や生態系関係データの解析、汚濁負荷物質の収支など汚濁負荷のメカニズムに関する事	水質常時監視(環境基準点)	松本保健福祉事務所検査課	・湖内3地点 月1回	
		水質常時監視(流入4河川)	環境部水大気環境課	・上川、宮川、砥川、横河川 6地点 (月1回) [外部委託]	
水浴場水質調査		松本保健福祉事務所検査課	・環境基準点3地点 年2回(5月、8月)		
⑥諏訪湖に流入する河川の水量、諏訪湖への地下水流入の状況など水の流れに関する事	流入河川水量調査	環境保全研究所、諏訪地域振興局環境課	・塚間川、横河川、承知川 (~3月)	○	
	水文調査	諏訪建設事務所	・流入河川(承知川)において地下水位観測(工事着手時) ・「諏訪湖流域の地下水循環の研究」(信大理学部)への協力		
⑦諏訪湖の水深などの状況の確認に関する事	湖底測量(H30年度に実施済)	諏訪建設事務所	・完了		

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和元年度の取組	取組団体	取組実績等【○は新規取組】	添付資料
⑧多様な魚類の生息環境を形成するための技術に関すること	覆砂場所生物モニタリング(シジミ)(再掲)	水産試験場諏訪支場	・自然繁殖: 6地点(5月、8月、11月) ・生簀: 6地点(6月、7月、9月、11月)		
	底生生物の定性調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・底生生物種別の個体数 6地点(6月、8月、10月)		
	魚群探知機による資源量調査	水産試験場諏訪支場	・ワカサギ資源尾数推定 湖内全域(7~12月 月1回)		
	稚魚ネットによるワカサギふ化仔魚調査	水産試験場諏訪支場	・湖心1地点(4~6月 4回)		
	漁獲量等調査	水産試験場諏訪支場	・湖内全域(毎月)		
⑨流出水対策地区における汚濁負荷の低減に関すること	宮川汚濁負荷調査	環境保全研究所	・16河川で実施	○	
調査研究の推進	⑩諏訪湖の水質・生態系等水環境全体をよりわかりやすく評価できる指標や目標に関すること	透明度調査	松本保健福祉事務所検査課	・環境基準点 湖内3地点(月1回)	
	⑪生態系豊かな湖辺環境の創出・検証に関すること	水生植物分布調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・ヒシ及び水生植物の分布 湖内全域(8月 年1回)	○
		湖辺植生調査(沈水植物、抽水植物等)(再掲)	諏訪建設事務所	・Bゾーン(H29水辺整備箇所)年3回(春、夏、秋)[外部委託]	
		覆砂場所生物モニタリング(シジミ)(再掲)	水産試験場諏訪支場	・自然繁殖: 6地点(5月、8月、11月) ・生簀: 6地点(6月、7月、9月、11月)	○
		シジミ増殖技術開発	水産試験場諏訪支場	・市販の飼料を利用した、適正な給餌量の検討	
		植生調査(抽水植物等)(再掲)	環境保全研究所	・抽水植物帯の動植物調査(C・D・Eゾーン・年3回) ・衛星画像による水草分布域の把握	
		底生生物の定性調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・底生生物種別の個体数 6地点(6月、8月、10月)	
		魚群探知機による資源量調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・ワカサギ資源尾数推定 湖内全域(6~12月 月1回)	
		稚魚ネットによるワカサギふ化仔魚調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・湖心1地点(4~6月に4回)	
		漁獲量等調査(再掲)	水産試験場諏訪支場	・湖内全域(毎月)	
		カモ類(魚食性鳥類を含む)生息個体数調査	諏訪地域振興局林務課	・年3回(6月、10月、1月)、諏訪湖及び主な流入河川、天竜川	
		○諏訪湖カワアイサ対策生態調査	諏訪地域振興局(林務課・農政課)	・カワアイサの日周行動等を調査し、魚食に対する有効な対応方法を検討	
		○指標水生動物(メガネサナエ)のモニタリング(再掲)	諏訪地域振興局環境課	・モニタリング 8~9月(宮川3回)	○